外部評価　地域かかわりシート②（結果まとめ様式）

回答者数：7名／9名（法人外部の参加者）77.8%

A．事業所自己評価の確認

No.	項目	はい	いいえ	わからない
1	少なくとも常勤のスタッフが全員で事業所自己評価に取り組んでいることが確認できましたか？	7		
2	事業所自己評価を作成する際、事業所の常勤スタッフ全員の意見が反映されていることが確認できましたか？ ※ただし、ミーティングの場面では常勤職員の 2/3 以上の参加が望ましい	7		
3	前回の改善計画に対して、スタッフ全員で具体的な取組みが行われていましたか？	7		
4	今回の改善の必要な点が明らかになり、その改善計画が具体的に立てられていますか？	7		

【上記４つのチェック項目に関する意見】
※結果ではなく、事業所自己評価に取り組んだ経過（姿勢）に対する意見
参加者：別紙「事業所自己評価・ミーティング様式」に情報がまとめてあり、取り組み状況を確認できた。

【前回の改善計画に対して意見】
※前回の改善計画に対しての取組み結果に対する意見
参加者：別紙「事業所自己評価・ミーティング様式」に情報がまとめてあり、取り組み状況を確認できた。

【今回の９つのテーマごとに記入された改善計画に対する意見】
※今回の改善計画が具体的かつ達成可能な計画になっているかについての意見
・特筆意見なし。

【「自己評価」をテーマにした自由意見】

プラザ：常勤スタッフ全員実施。12 名中 13 名実施。※未実施 1 名は週 28 時間ﾊﾟｰﾄ

近藤氏：真摯に様々なことに取り組んでおられ、少しずつ進んでいこうとされていることがよくわかった。

亀尾氏：今回で事業所評価は 2 回目だが、前回の数値と比較して今回の方が上がってきていると感じた。工夫、努力をされていることがわかった。

佐々木氏：どのように運営推進会議が開催されているのか、事業所の取り組みや地域との関わりをどのようにされているのかがわかり、勉強になった。

【改善計画】

①：年間を通じプラザ職員全員にて、事業所自己評価９項目の改善計画実践。（継続）

②：2 月に事業所自己評価を実践し、3 月の地域運営推進会議にて自己評価の公表。（継続）

B．事業所のしつらえ・環境

No.	項目	はい	いいえ	わからない
0	前回の改善計画について取組んでいましたか？	7		
1	家族や地域の方が、事業所に入りやすい工夫がなされていますか？	7		
2	事業所は、居心地がいい空間になっていますか？	7		
3	事業所内・外に、不快な音や臭い等はないですか？	7		
4	日中、事業所の門や玄関にカギはかかっていませんか？	7		

【上記５つのチェック項目に関する意見】

・特筆意見なし。

【前回の改善計画】

①：清潔で居心地の良い空間を継続できる。

②：施設の場所が認知しやすく、入りやすいよう敷地入り口を整備する
（看板の拡大化など）。

【「事業所のしつらえ・環境」をテーマにした自由意見】

プラザ：第１回会議にてイメージ図を提示。第３回の会議にて前田理事長より計画進行中の旨、話あったが、現状未改修。随時、初めての方（ご家族や来所者）に対しては、電話連絡やパンフレットの地図で説明。それでも分からない方に対しては、敷地入り口にて職員が待機するなど工夫し対応した。

【今回の改善計画】

①：清潔で居心地の良い空間を継続実践。（継続）

②：敷地入り口の整備（看板の拡大化など）。随時進行状況を本部に確認（修正）。

③：ホームページやインスタグラムに動画での道案内を掲載、パンフレット等に説明文やインスタグラムの QR コード掲載、電話対応用の説明文の作成。それでも分かりづらい場合は、敷地入り口にて職員が待機するなど工夫を実践。（新規）

C．事業所と地域のかかわり

No.	項目	はい	いいえ	わからない
0	前回の改善計画について取組んでいましたか？	7		
1	職員はあいさつできていますか？	7		
2	事業所は、地域の方に知られていますか？	7		
3	何か困りごとや相談ごとがあった場合に、事業所は相談しやすい場所になっていますか？	6	1	
4	事業所のスタッフは、地域の行事やイベントに参加していますか？	7		

【上記５つのチェック項目に関する意見】

近藤氏：プラザのことはだいぶ認知してもらえていると思うが、「ここに来たら何かしてもらえるのか」ということがまだわかりにくいと思う。

【前回の改善計画】

①：自治会の回覧板等から、地域の活動やイベントを情報収集。事業所として地域の行事やイベント（各種祭りや清掃活動など）への参加。
②：定期的に地域の公民館と関わり、公民館活動への参加。
③：プラザ便りを地域の回覧板に挟んでもらい、地域の皆様に真誠会プラザを認知してもらえる。

【「事業所と地域のかかわり」をテーマにした自由意見】

上村氏：真誠会には支え愛センターが３カ所あり、和田と皆生は活用されているが、河崎はなかなか活用されていない現状がある。小多機の地域交流スペースも十分な活用がなされていない為、うまく活用してもらえるように発信していく必要がある。

前田氏：小規模多機能型居宅介護：浜の絆では元職員を中心に、地域交流スペースを地域の方が月２回利用して「ゆるくつながる会」を開いている。一度見学に来られてはどうか。

【改善計画】

①：事業所として地域の行事やイベントへ参加するなど地域に出向いていくとともに、地域の方にプラザにお越しいただけるイベントを企画・開催。（修正）

②プラザの交流スペースを活用した定例のイベント（介護相談会等）を開催。（新規）

③近藤自治会長へ、プラザ便りを地域の回覧板に挟んでもらうよう依頼。（継続）

④地域の方向けの定例イベント等（上記①②）のチラシを作成し、近藤自治会長へ回覧板に挟んでもらうよう依頼。（新規）

D．地域に出向いて本人の暮らしを支える取組み

No.	項目	はい	いいえ	わからない
0	前回の改善計画について取組んでいましたか？	4		3
1	利用者を事業所の中だけに閉じ込めていませんか？	7		
2	利用者本人が住んでいる地域の方を交えた会議が行われていますか？	1	3	3
3	事業所の利用者は、地域の行事やイベントに参加していますか？	3	1	3
4	利用者以外のご近所の心配な方に、事業所はかかわっていますか？	7		

【上記５つのチェック項目に関する意見】

岡氏：各地域の利用者のネットワークの把握について、その人が今後どうしていきたいのか探っていくのは事業所のみでなくてもいいと思う。民生委員、自治会の人や近所の人等色んな人との関わりの中で生活が成り立っているので、その横のつながりを大事にしていってみんなで支え合えるようにしていってほしいと思った。

近藤氏；広域（様々な地域）の方が利用しているので、関わることは大変だと思う。

亀尾氏：プラザの地区だけでなく他地区のことを把握されるのは大変だと思う。

【前回の改善計画】

①：行政と連携し、各ご利用者の地域の民生委員を確認・把握（リスト化）。

②：①を基に、各利用者カルテ見開きの概要用紙に落とし込む。

③：②を活用し民生委員と連携を図る。

【「地域に出向いて本人の暮らしを支えている」をテーマにした自由意見】

プラザ：改善計画にて、リストは作成したが、それらを活用して各民生委員との連携をとった実績はなかった。
「ふくいけ在宅ケア連携の会」などプラザ周辺の福生地域の会議には参加したが、それぞれの利用者の住む地域の方を交えた会議には、参加できていない。

【改善計画】

①：各ご利用者の地域との関わりや生活等について、送迎時や訪問時、電話などにてご本人ご家族の思いや悩み等を確認。（新規）

②：①にて希望の実現や悩みごとの解決の為、受け持ち担当にて情報共有し、助言を行なう（必要に応じてご家族や地域の関係者、知人などに可能な範囲で協力をお願いすること含む）。状況に応じて事業所の職員も協力。（新規）

E．運営推進会議を活かした取組み

No.	項目	はい	いいえ	わからない
0	前回の改善計画について取組んでいましたか？	7		
1	運営推進会議では、事業所の取組みが解かりやすく説明されていますか？	7		
2	運営推進会議では、地域の心配の方等の事例検討が行われていますか？	7		
3	運営推進会議では、地域での取組みを一緒に取組もうとしていますか？	6	1	
4	運営推進会議で出た意見を、改善につなげていますか？	7		

【上記５つのチェック項目に関する意見】
・特筆意見なし。

【前回の改善計画】
①：地域運営推進会議にて、地域の心配・不安な高齢者を聴取・共有。

②：（①で挙がったことを）職場会にて共有及び支援や対策の検討。

③：①の提案者へ報告するとともに、次回推進会議にて発表。

【「運営推進会議を活かした取組み」をテーマにした自由意見】
プラザ：第３回の会議にて、福生中学校付近での熱中症の方の対応について報告した。

近藤氏：地域での困りごとまでとはいかないが、新しい包括支援センターはお年寄りが集まれる場所になるのかという期待があった。プラザさんの地域交流スペースを活用してはどうか？
→福島：今年度はまずプラザから地域に一歩入って行くことをしたが、今後はプラザに地域の方に来ていただける取り組みを進めたい。大きなイベントや、定期的に地域交流スペースを活用してもらえる取り組みなど、地域の方にプラザに出向いてもらえるようにしていきたいと考えている。※「Ｃ．事業所と地域のかかわり」の改善計画にも連動

前田氏：プラザの運営推進会議は参加者の皆さんの意見交換が活発だと感じる。今後法人や事業所を良くしていくヒントになることが沢山聞ける。

【改善計画】

①：地域運営推進会議にて、地域での困りごと（高齢者についての心配ごと、対応や支援での困りごとなど含む）を聴取・共有。（修正）

②：（①で挙がったことを）その場で、お答えできることは返答。返答が難しい場合は、事業所の職場会にて事業所職員とも共有し、協議・検討。（修正）

③：②の場合、次回推進会議にて発表。（修正）

Ｆ．事業所の防災・災害対策

No.	項目	はい	いいえ	わからない
0	前回の改善計画について取組んでいましたか？	7		
1	事業所の防災計画（火災・風水害・地震等）を知っていますか？	5	2	
2	事業所は、地域の防災訓練に参加・参画していますか？	3	4	
3	事業所の防災訓練に参加したことがありますか？	1	6	
4	災害時、事業所は頼りになりそうですか？	2		5

【上記５つのチェック項目に関する意見】

林様：3/19 にプラザの消防訓練に参加した。職員の声を掛け合っての連携した避難誘導は素晴らしかった。日頃から訓練されていると感じられる訓練だった。また次回の夜間想定も時間が合えば参加したい。

【前回の改善計画】

①：推進会議出席者へ、事業所の防災計画、BCP の公表。

②：防災訓練の日時を公表（6 月・3 月）し、事前に推進会議出席者へ案内状の送付（出欠確認含む）。

③：（②の参加者も交え）年に 2 回、訓練の実施。

④：地域の防災訓練の日時を情報収集し、（可能な限り）事業所として参加。

【「事業所の防災・災害対策」をテーマにした自由意見】

プラザ：6/12 夜間想定、3/19 日中想定の消防訓練実施。第 1 回会議で BCP 公表した。
それぞれ日時公表し案内状送付。6 月・3 月とも林氏に参加いただいた。
地域の防災訓練は参加できず。※事業所として情報伝達訓練（11/16 法人及び米子市境港市）に参加（事業所長が事業所の現場確認・本部連絡するのみ）。

【改善計画】

①：運営推進会議にて、事業所の防災計画や BCP（更新分含む）、それぞれ事業所が参加・実践した内容を公表する。（修正）

②：防災訓練の日時を公表（6 月・3 月）し、事前に推進会議出席者へ案内状の送付（出欠確認含む）。（継続）

③：（②の参加者も交え）年に 2 回、訓練の実施。（継続）

④：地域の防災訓練の日時を情報収集し、（可能な限り）事業所として参加。（継続）

⑤：災害時にプラザがどのような役割を持ち地域貢献することができるか（避難場所の提供等）を法人本部に確認。その指示を受けて具体的な計画を立案。（新規）